



広報

しんち

7月1日現在
()内は前月比



2,072世帯(±0)



男 4,326人(-5)

女 4,538人(-9)

合計 8,864人(-14)

218号

元

8



一番飛ぶのはどれ

「ことぶき大学」と子供たちが
紙ひこうきの飛ばしっこ

ちよつとしたかげんでよく飛んだり、飛ばなかったり。友達と競争してうれしかったり、悔しかったり。風に乗ってふわふわ飛んでいってしまつて、とうとう見つからなかったなど、子供のころ、紙ひこうきに夢中になっていたときがありませんか。

夏休み中の子供読書会の子供たちと、紙ひこうきの飛ばしっこで交流する、今年度第二回目の「ことぶき大学」が、七月二十五日、農村環境改善センターで開かれました。

はじめに、老人クラブ指導員の水品福秋さんが、基本的な紙ひこうきの折り方を指導。工夫を凝らして、それぞれに折りあげた紙ひこうきの飛距離コンテストが行われました。コンテストのルールは簡単。一番遠くまで飛んだのが勝ちです。しかし、力いっぱい投げ上げたのに、アツというまに墜落したり、せっかく飛んでも戻って来てしまつたりと、ハプニングが続出。次々に手元を離れる紙ひこうきの行方に、歓声があがっていました。



▲ エゾユリの花が北の海に映えて美しかった小清水原生花園

歌って 笑って 元気に



▲ 層雲峯を散策



▲ 車中もにぎやかに

町民号写真展

8月7日~25日

農村環境改善センター、駒ヶ嶺公民館、勤労青少年ホームの3カ所に、8月7日~25日まで町民号の写真を展示します。どうぞご覧ください。

なお、展示写真をご希望の方には実費でお分けいたしますので展示場でお申し込みください。

北海道のすべての 良い所を見た感じ

釣師 浜
水品 福秋

「新地町民号北海道道東の旅」のチラシを見た時から参加の決意を固めた。役場から日程がお知らせされると、地図を開いて経路を辿り、まだ見ぬ北海道を夢見ている。

出発の朝、あいにくの雨。役場の係の方達が手際よく五台のバスに配車。町長さんも天気の様子に心配そう。全員そろって発車。やがて仙台空港へ。間もなく機上の人となり、雲を突き抜けると暫くぶりの青空。陽が当り別世界のよう。二百十四人が千歳空港に降りバスガイドの迎えを受けバスに分乗。広い道路を伊達市へと向かう。ガイドは次々と現われる風景を良く説明。二百十八名の方達が歓迎の工夫を一杯に懲らして待っていた伊達パレスホテルへ、思わず涙ぐむ。市長さんの歓迎の言葉、それを受けて町長さん挨拶。素晴らしい感激的な一瞬であった。伊達さんさ時雨の踊りを見学。昼食会の歓待振り頭が下がる。伊達市を後にして広野、山並みを走る。畑の広さにはびっくりする。その畑に農夫が七時頃手元が見えなくなるまで働くの

には感心。十勝川に一夜の宿をとり、二日目は素晴らしい天気恵まれ、バスの中から感嘆の声が次々と聞こえる。マリモの唄を聞きながら阿寒湖の上を船は滑る。小清水の原生花園ではハマナスの枯木が目立ち淋しかった。湖畔に望む網走の道路も先人の苦勞の末に出来上ったと聞く。三日目は、層雲峯の近くで野生のエンシカが歓迎。思わずシヤッターを切った。定山溪の宿では最後の夜を故郷の歌、踊りで楽しんだ。旅も終りに近づき、次の日は大倉山のジャンプ台を始め札幌市内見学。バスの走行距離は一千里を越した。やがて列車の人となる。乗り換え三回、そのたびの座席指定。係の仕事は大変だっただろうと思う。青函トン

ネルを潜り、夜九時過ぎ新地に着く。強行軍ではあったが北海道のすべての良い所を見た感じ。これも計画から引率まで一切世話をしてくれた役場職員の間々ならぬ努力のお陰と思う。また参加者も一人の事故も無く、予定通り遅れることも無く、マナーが守られ大変気持ちの良い町民号であった。これからも町民号旅行を通して、町民の絆をもっと強くしていきたいと思う。



▲ 一番左が水品さん

楽しかった町民号

伊達市との絆をいっそう深いものに

200名の町民のご参加をいただき、7月4日に出発した町民号は、町民同志の親睦を深めるという目的を十分に達成し、7月7日全員元気に帰ってまいりました。ふるさと姉妹都市北海道伊達市との交流会をはじめ、3泊4日の北海道道東の旅の思い出を、参加者からの寄稿と写真で紹介いたします。

同じ祖先をもつ なつかしさ

中里
目黒 禮子

「お早ようございます。一号車です」係りの方の笑顔とともに渡されたリボンを胸にバスに乗りこみました。さあ、いよいよ北海道へ！空は梅雨空で曇ってはいましたが、心は期待にはずんでいました。

思いおこせば明治三年。巨匠領主伊達邦成公が家臣と共に移住し開拓したまち。有珠山のふところに抱かれ、温暖な気候と豊かな大地に恵まれていたといえ、当時の開拓はなまやさしいものではなかったと思います。北海道の地名は札幌、室蘭、屈斜路など、アイヌ語に由来している地名が多い中で、伊達市は土族開拓の指導者伊達邦成公の姓と、そして当時の人々の遠いふるさとを想う心からつけられ

たのだと思います。短い時間ではありましたが、テーブルを囲んで和やかに談笑している人々の顔を眺めたとき、同じ祖先を持つもう一つ新地町がここにあるような気がしてなつかしさがこみあげてきました。広大な北海道、バスの総走行距離は二、三三キロとか。バスのガイドさんの説明でしたが車窓から眺める初夏の北海道は、ふきや昇り藤の群生、広い牧草地を鹿や狐が駆け、自然のバラダイスそのものでした。しかし、一見美しい風景の中で、冬の寒さを防ぎ暖房費を少なくするための小さな家々。広い豆畑で黙々と土寄せをする人々の姿を見るとき、そこで生活する人々の



▲ 200人を超える伊達市民に迎えられた交流会



▲ 阿部伊達市長とガッチリ握手する荒町長



▲ ジャンプ台を見上げて(札幌大倉山ジャンプ台)

▼ 特別天然記念物マリモを見学 (阿寒湖)



▲ 硫黄山で(一番左が目黒さん)

きびしさをひしと感じました。今度の北海道の旅は、これまでのいくつかの旅の中で一番印象深く、また、考えさせられた充実した旅行でした。

6月定例会

国保税条例など

十議案を可決

六月定例会が、六月二十三日から二十七日までの五日間の日程で開かれ、国民健康保険税条例の一部改正、一般会計補正予算など十議案を審議。いずれも原案どおり可決されました。議案の主な内容をお知らせします。

専決

◆専決処分の承認
●新地町税条例の一部を改正する条例

◆国民健康保険税条例の一部を改正する条例
総所得金額等の確定、地方税法及び国保法施行令の一部改正に伴い、国保税の税率等を改正しました。
改正の結果、今年度の国保税の額は、一世帯当たりでは十八万五千六百九円、一人当たりでは六万四千二百二十二円、前年度に比べそれぞれ六千六百四十円、一千五百九十九円減少しました。
なお、課税限度額は前年度より二万円多い四十二万円です。
◆特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の報酬の一部を改正する条例
国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部改正

町道

◆町道路線の認定
地域の環境整備をはかるため、谷地小屋字北畑から坪浜までの坪浜線(二百九十メートル)を、町道に認定しました。
◆町道路線の廃止
駒ヶ嶺字大沢北の大沢線(二

その他

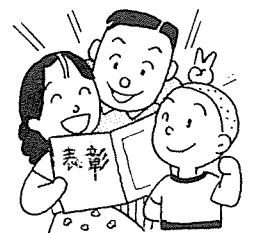
◆デイ・サービス事業の事務委託
老人福祉の増進をはかるため特別養護老人ホーム相馬ホームで実施しているデイ・サービス事業の事務の一部を相馬市に委託しました。
◆字の区域の変更
相馬地域開発関連農用地造成事業として武井地区で実施している町営土地改良事業の換地処分を行うため、字の区域の変更を行いました。

予算

◆平成元年度国民健康保険特別会計補正予算
歳入歳出それぞれ一千八百九十六万円を追加し、歳入歳出それぞれ五億五千九百七十七万一千円となりました。
歳出の主なもの、老人保健医療費拠出金で一千五百七十五千円です。

新地町から 交通事故をなくそう

■交通事故防止コンクール実施中
夏の交通事故防止町民総ぐるみ運動の一環として、各地区ごとの交通事故防止コンクールを実施中です。コンクールの方法は、運動期間(7月1日～8月31日)の相馬警察署管内の交通事故と交通違反を減点方式で採点するもので、無事故・無違反の地区は、交通安全総ぐるみ大会の席上、表彰します。悲惨な交通事故を防止するため、正しい交通ルールとモラルの実践を習慣づけましょう。
夏の交通事故防止 町民総ぐるみ運動(7月1日～8月31日)



水の日(8月4日)

水の週間(8月1日～7日)

水のある豊かな暮らしを考えよう

花火をほぐしたり、まとめて点火することはやめよう

火薬をほぐして集めたり、数本まとめて点火した場合、火薬が一度に燃え、ときには爆発することもある。非常に危険です。花火は、そのままの形で一本ずつ火をつけましょう。

必ず水の入ったバケツを用意しよう

花火の燃えがらは必ず水につけるようにしましょう。火が残っているかもしれません。また、点火に使ったマッチの燃えかすなど、一度火のついたものは、必ず水の中に入れて、完全に消火しましょう。

夏の風物語 花火による火災を防ごう

夏の夜、庭先などで楽しむ花火は、日本の代表的な風物詩の一つです。線香花火などは、かわいらしい花火として、幼いころの思い出になっている方も多くいでしょう。

しかし、このような「おもちゃ花火」も、原料は火薬です。正しい取り扱いをしないと火災ややけどなどの原因となります。昭和六十二年中に花火が原因である火災は、全国で三百九十二件発生しています(消防庁調べ)。

どんなにきれいなものであっても、花火は、「火」なのです。始める前に、次のようなことに注意しましょう。

◆安全な場所を選ぼう
最近、目覚ましいハイテク技術の発達、花火の分野にまで及んでいます。法の定める火薬の範囲内であっても、随分と高くまで上がる花火や、勢いよく火の粉を飛び散らしながら、地上を走り回る花火もあります。

◆子供だけで遊ばせない
子供だけで遊んでいると、万一のとき、適切な消火作業ができなくなり、大きな火災となる恐れがあります。

◆注意書きを必ず読もう
安全検査に合格した花火には、「SFマーク」がついています。注意書きにあるとおり花火を楽しむことが大切です。



鹿狼山少年教室

お年寄りとのふれあいゲートボール

町内の小学5・6年生を対象に、毎月1回開いている鹿狼山少年教室では、7月8日、ゲートボール協会のみなさんとのふれあいゲートボールを行いました。

今月の鹿狼山少年教室は楽しいキャンプです。夏休みの良い思い出になるといいですね。

農村環境改善センター(62)2085
駒ヶ嶺公民館(62)3477
勤労青少年ホーム(62)3106

- 公民館・勤労青少年ホームの
こよみ 8月15日～9月8日
- 8月
15(火) 成人式(午前9時 農村環境改善センター)
16(水) 生花教室(午後1時30分 農村環境改善センター)
生花教室(午後1時30分 駒ヶ嶺公民館)
子供読書会(午後3時 農村環境改善センター)
17(木) 鹿狼山少年教室楽しいキャンプ
(福島県海浜青年の家 18日まで)
18(金) 墨絵教室(午後1時30分 勤労青少年ホーム)
21(月) 健康ダンス(午後7時30分 勤労青少年ホーム)
22(火) 手編教室(午後1時30分 勤労青少年ホーム)
23(水) 婦人学級(午前9時30分 農村環境改善センター)
25(金) 健康ダンス(午後7時30分 農村環境改善センター)
26(土) 健康ダンス(午後7時30分 駒ヶ嶺公民館)
- 9月
1(金) 茶道教室(午後1時30分 駒ヶ嶺公民館)
5(火) 手編教室(午後1時30分 勤労青少年ホーム)
8(金) 墨絵教室(午後1時30分 勤労青少年ホーム)



四月に実施した住民健診の結果がまとまりました。各健診ごとの結果は、結核検査が二千七百二十九人の受診者のうち要精検が八十五人(三・一%)、(うち結核要精検四十一人、非結核要精検十五人、肺がん要精検二十八人)、喀痰検査が百二十一人のうち要再検・要精検五名(四・五%)、胃検査が、千九十四名の受診者のうち、要注意が七十一名

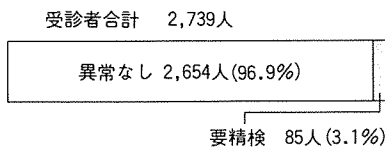
健診結果で 生活の軌道修正

住民健診結果から

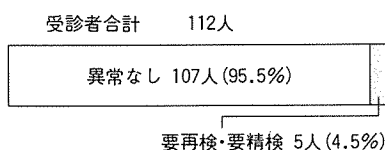


保健婦の健康メモ

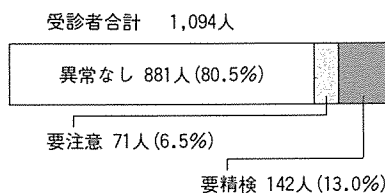
●結核検査



●喀たん検査



●胃検査

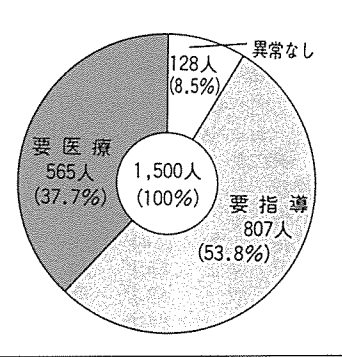


あなたの健診結果は、
どうでしたか？
健診は、成人病の早期発見

どからだの異常の有無を発見する目的で行われますが、それとは別に、健診結果に応じて生活習慣を軌道修正する、よい機会でもあります。健診結果に、一喜一憂するのではなく、その後の健康維持のために、あるいは、症状の悪化を防ぐために、自分にあつた生活法を知ることが大切です。年に一度の定期健診で自分の健康状態を把握し、健康な生活を心がけましょう。

(六・五%)、要精検が百四十二名(三・〇%)、また、基本健診(身長・体重・血圧・尿・血液・眼底・心電図検査)では、千五百名の受診者のうち要指導が八百七名(五三・八%)、要医療が五百六十五名(三七・七%)となつています。今年度の住民健診の受診者は、昨年比で、結核検査では約四百名少なくなつていますが、その他の検査では昨年より増えており、特に基本健診、胃検査では、百名以上の増加となつています。結核検査については、未受診者が多いため、9月に再度検査を行いますので必ず受診して下さい。合せて基本健診も行ないます。

●基本健診



7月のもえないゴミ収集状況

もえないゴミは、地区ごとに毎月15日(日曜日や祭りに関係なく)に収集しています。収集日の朝8時30分まで、指定の場所にルールを守って出しましょう。

収集場所	完全収集	収集できないゴミ			収集場所	完全収集	収集できないゴミ		
		出しおくれ	記名なし	分別不良等			出しおくれ	記名なし	分別不良等
15日収集地区	作田公会堂前	◎			16日収集地区	富倉公会堂前	◎		
	作田農協倉庫前	◎				城内収集所	◎		
	塚浜長塚智雄宅北側	◎	3			駒ヶ崎河原栄一宅前	◎		
	釣師北畑水防倉庫前	◎	3			上ノ町八巻克也宅北側	◎		
	大戸浜公会堂入口	◎				新町遠藤商店前	◎		
	今泉公会堂西側	◎				沢口公会堂前	◎		
	今神収集所	◎				鉄炮町火の見前	◎		
16日収集地区	藤崎公会堂前	◎			大山田バス停前	◎			
	洪民渡部馨宅東側	◎			上真弓水神十字路北側	◎			
	中里公会堂前	◎	14		下真弓公会堂前	◎			
	木崎火の見前	◎			岡目集荷所北側	◎			
	中島公会堂前	◎		3	杉谷公会堂前	◎			
町営住宅内	◎		10	菅谷公会堂前	◎				
小川公会堂前	◎			高田公会堂前	◎				
原相善加藤末吉宅東側	◎								

(7月24日調べ)

一度に出せるゴミの量は、1戸あたり、5コまでです。必ず守つてね!!

8月のもえないゴミを次のように2回集めます。

15日収集地区は、10日(木)と21日(月)

16日収集地区は、11日(金)と22日(火)

17日収集地区は、12日(土)と23日(水)

良い見本親が示せば子もまねる

暖かき家庭の愛で子は育つ



▲新地町の研究に取り組む岡田ゼミのみなさん

新地保育所で、おばあちゃんの手作り人形教室が開かれました。これは、「保母が研修会で学んだ人形をぜひおばあちゃんたちにも教えてあげよう」と開かれたもので、材料は使わないで、まわってあったタオルやおしぼり。

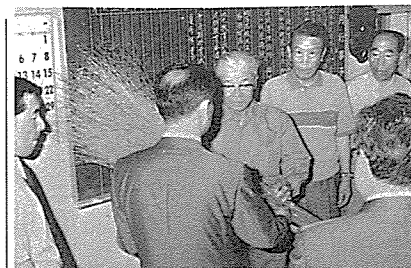
おばあちゃんの手作り人形教室

保母が作り方を指導

はじめは、むずかしそうでしたが、タオルの抱き人形やおしぼりの犬の人形がしだいに表情を見せてくると、「これを孫に見せたら、大喜びだね」と、参加者はハサミや針を持つ手もいつそう楽しそうでした。



▲楽しく人形を作る参加者のみなさん



▲ほうきを手渡す(左から)荒豊さん、渡辺孝雄さん、桜井修さん

きれいな校舎で健やかに

福田老人クラブがほうきのプレゼント

福田老人クラブ(佐藤洋一会長)では、このほど新地小・駒ヶ嶺小・尚英中学校に、手作りのほうきを贈りました。プレゼントしたほうきは、クラブ員が二・三本ずつ作り持ち寄ったもので、子供用に丈を短くしたものもあります。

昨年、福田小学校に贈ったほうきが好評だったことから、今年度は、町内の残りの小・中学校にプレゼントしたもので、ほうきには、きれいな校舎で気持ちよく勉強し、健やかに育ってほしいという、お年寄りの願いが込められています。

福祉大生が新地町研究

東北福祉大学教授で、町史執筆委員をお願いしている岡田清一教授のゼミナール(学生の共同研究)が、新地町の研究を行っています。七月二十二日から二十四日まで、農業後継者センターで合宿も行われ、新地町の原始古代

から現代までのそれぞれのテーマで町内の調査を行いました。学生の研究の一部は、町史の編纂に生かされます。研究のため福祉大学の学生がみなさんのお宅に、調査に伺いましたときは、ご協力をお願いします。

参議院議員選挙 投票率は76.48パーセント

●当日の有権者数と投票率

有権者数	投票者数		投票率	
	男	女	男	女
6,442	3,090	3,352	4,927	2,552
			76.48	76.86
			76.13	

7月23日に投票が行われた参議院議員通常選

挙の新地町の投票結果は、当日の有権者数が6,442人、投票者数が4,927人で、投票率は76.48パーセントでした。

なお、開票の結果は次のとおりです。

●選挙区選挙得票数

会田長栄	2,237
石原健太郎	1,548
添田増太郎	778
吉田吉光	218

●比例代表選挙得票数

社会党	自民党	公明党	民社党	共産党	年金党
2,033	1,484	283	182	163	89
スポーツ平和党	税金党	二院クラブ	福祉党	老人福祉党	その他
81	52	42	26	24	218

第一回献血に百七十四人

七月十五日に実施した今年度第一回目の献血にご協力いただき、ありがとうございます。採血者の合計は百六十三人(うち四百ミリリットル二百二人)で、これは二百ミリリットル換算で昨年を六十二本も上回りました。科学が進歩した

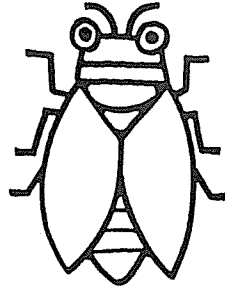
●第1回献血結果

単位:人

採血区分	200ml	400ml
受付	152	22
採血	141	22
不採血	11	—
低比重	8	—
その他	3	—

今日でも、血液は人工的に作ることはできません。今後も献血にご協力をお願いします。

消 息



6/21~7/20

届 出

▷出生 (届出は14日以内に) おめでとうございませう。

(子供)	(親)	(地 区)
奈々	寺島 正行	城 内
正人	星 浩章	堀 浜
素直	川上 正勝	杉 目
歩美	森 一久	杉 目
翔太	菅野 富夫	菅 谷
幸太郎	櫻井 達郎	埴 浜
里奈	櫻井 吉三	明 地
友章	赤沼 崇樹	小 川
こた	小野 裕康	小 川
拓也	石田 健一	高 田

▷死亡 (届出は7日以内に) おくやみ申し上げます。

(死亡者)	(年齢)	(地 区)
菅野 サク	43才	藤 崎
木村 孝一	85才	民 田
荒井 薫	20才	作 田
西山 マツ	65才	杉 目
吉田 清一	68才	藤 崎
阿部 義一	84才	駒 嶺
菅野 サタ	89才	今 泉

合併35周年記念 文化講演会

今年、昭和29年8月20日に福田村・新地村・駒ヶ嶺村の三カ村が合併し「新地村」が誕生してから35年の節目の年。そこで、合併記念日の8月20日に記念事業として文化講演会を開催します。入場は無料です。お誘い合わせのうえ、多数ご来場ください。

と き 8月20日(日) 午後2時 (12時30分開場)

と ころ 農村環境改善センター

記念講演 中村メイコ(女優)

『メイコのズッコケ教育』

● プロフィール ●

本名 神津五月
 作家の故中村正常氏の長女として東京に生まれ、2歳8ヵ月で「江戸っ子、けんちゃん」のフクちゃん役で映画デビュー。女優として現在に。
 昭和58年、第34回NHK放送文化賞受賞。
 著書に「メイコめい伝」「メイコとカンナ 本音でトーク」「私のズッコケ教育」ほか。
 昭和32年、作曲家神津善行氏と結婚。
 長女十月(カンナ)、次女八月(はづき)、長男善之介(よしのすけ)の一男二女の母。



今月の納税等

町民健康保険税 第2期
 国民年金 8月分
 水道料 福田地区と岡杉目地区

納期限は 8月31日です。
 ※忘れずに納めてください

休日当番医 (相馬市内)

8月 6日	大石医院	☎353451
13日	金子医院	☎353202
20日	井口医院	☎362422
27日	荒 病院	☎362732
9月 3日	善積医院	☎362165

- 1 7月 辞令交付式、田中直紀外
- 30日 納税貯蓄組合長会総会、明るい選挙推進協議会、福田地区圃場整備事業打ち合せ会
- 29日 ことぶき大学、水防協議会
- 27日 六月定例議会(本会議)
- 26日 六月定例議会(一般質問)
- 23日 六月定例議会(本会議)
- 6月 六月定例議会(本会議)

町長日記 荒 和英

- 17日 対策協議会理事会
- 12日 松ヶ房ダム審議会、交通
- 11日 全国町村長研修会
- 10日 圃場整備打ち合せ会
- 9日 農業者委員会、土地改良区理事会
- 8日 青少年健全育成剣道大会
- 8日 消防団ポンプ操法競技予選会、相馬地方婦人団体
- 8日 四和会、小・中学校PTA
- 8日 Aバレーボール大会
- 8日 農業委員会、土地改良区
- 8日 圃場整備打ち合せ会
- 8日 松ヶ房ダム審議会、交通

務次官就任祝賀会
 退職議員懇談会
 相馬地方広域市町村圏組合管理者会、県土地連幹事会、転作現地確認委員会囑状交付式

4日 町民号(7日まで)
 伊達市
 民の心あたたまる歓迎。車中での町民とのふれあい。
 新地町を千数百キロも離れた宿での町づくり談話。町民号は、私にとっても忘れられないものとなりました。

今年、三カ村が合併して三十五年。町民との対話、町民同志の親睦を一層大切にしていきたくと考えています。

あ い さ つ で 広 が る 人 の 輪 地 域 の 輪